

江東区 青少年委員だより

No.75号

江東区青少年委員会
広報部
江東区地域振興部青少年課
地域連携係
江東区東陽4-11-28
TEL.3647-9629
FAX.3647-8474

令和2・3年度 青少年委員会いよいよ活動スタート!!



「今こそ
すべての力を集結して」

江東区青少年委員会会長
岩田 安正

日頃より青少年育成活動並びに青少年委員会活動にご理解、ご協力をいただき心よりお礼申し上げます。令和2・3年度江東区青少年委員会会長を拝命し精一杯責務を務めさせていただく所存です。

今年度は新型コロナウイルスの影響から委嘱式、その後の発会総会も開催されない中でのスタートとなりました。少しでもできることを委員の皆さまと始めて行こうと準備を進めております。

さて、新型コロナウイルスの影響によりこどもたちの置かれた環境は激変いたしました。例年実施されてきた行事においても中止を余儀なくされてきており、青少年育成活動も見直していく必要に迫られてきております。

青少年委員会としましては現状をしっかりと把握し、学校・行政・地域の方々と連携し、厳しい状況に置かれたこどもたちにできることを青少年委員全員の力を集約して実施していきたいと思っております。

手探りでスタートとなり何ができるか不透明な状況ですが、こどもたちに寄り添った活動をしていきたいと思っております。今後とも、青少年育成活動にご理解、ご協力をお願いいたします。



「心を一つに、
熱い思いをもって」

江東区教育委員会教育長
本多 健一郎

新型コロナウイルス感染症の拡大により、学校生活をはじめとするこどもたちの生活の環境は大きく変化しており、健全育成においても新たな課題が生じております。青少年委員会におかれましても、活動の変更を余儀なくされるなど、ご苦勞も多いことと存じますが、岩田会長をはじめ、青少年委員の皆さま方のご尽力に心より感謝申し上げます。

情報技術の進展に伴う社会の変化により、青少年を取り巻く環境も大きく変貌を遂げ、心配な事件も増えてきております。しかしながら、青少年の健全育成を願う思いは変わらず、その実現は我々大人の責務であります。

「心を一つに、熱い思いをもって」これは、今年度の教育委員会のテーマ「Change!」に続く、サブテーマであります。人間関係の希薄化が叫ばれる中、今こそ、我々大人たちが「心を一つに、熱い思いをもって」、こどもたちを取り巻くさまざまな問題に力を合わせて取り組んでいくことが重要です。ともに頑張っていきましょう。

江東区の青少年の健全育成の核となる青少年委員会の充実、発展を祈念するとともに、青少年委員の皆さまのさらなるご活躍をお願いいたします。

3ヶ月遅れの初顔合わせ!

感染防止に配慮し
第1回定例会を開催

令和2年7月16日(木) 江東区役所において、第1回定例会を開催しました。新型コロナウイルス感染防止のため、例年より3ヶ月遅れての開催となりましたが、13名の新任委員を加えた45名が初めて顔を合わせました。残念ながら中止となったイベントが複数ありますが、感染防止に配慮し、委員全員が力を合わせて活動してまいります。

なお、活動内容については、当委員会ホームページにて随時公開いたします。また、開催中止となりました「区内都立高校紹介」に代わりまして、各校の紹介動画を作成してまいります。こちらについても、後日ホームページに詳細を掲載いたします。



青少年委員会のホームページ

<http://www.koto-seishonen.net>



令和2・3年度 各部長 各実行委員長 各地区長の ごあいさつ

専門部会



「楽しい研修会をモットーに」

研修部長 多田 正子

今期研修部は15名で活動してまいります。新型コロナウイルスの流行により例年とは違いますが、新任研修会・生涯学習施設見学会・講師をお招きしての講演会・宿泊研修会の企画、実施などを行います。委員の見識を広げるのはもちろんですが、委員同士の親睦を深め、「参加してよかった」「楽しかった!」と言っていただけるような実りある研修にしていける所存です。それには部員一人一人の意見や提案をだしていただき、前向きな研修部にしていききたいと思います。

アナログで頼りない部長ではありますが、14名の精鋭に支えられながら、頑張っていきますので、2年間どうぞよろしくお願いいたします。



「今、私たちにできることを」

青少年育成副部長 石田 康人

今年度、青少年育成部副部長を務めさせていただき石田と申します。本来であれば部長が挨拶させていただくところですが諸事情により、小職が部長代行としてご挨拶申し上げます。一期目でも青少年育成部に所属していました。初めて体験することが多く、多くの先輩方や仲間から教えていただきながら努めてきました。

新型コロナウイルスの影響で活動も難しい時期ではありますが、次の活動への充電期間と考えています。「新たな活動をどうするか」、「ジュニアリーダーとの協力体制強化をどうするか」など課題もあります。これまでの経験をもとに、仲間たちと頑張っていきたいと考えております。今期もご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。



「今できること、 今だからできること」

広報部長 安井 寛弘

前期は広報部のカメラ担当として、撮影に没頭しておりましたが、今期は広報部をまとめていくことになりました。より多くの方に青少年委員会の活動を知っていただくために活動してまいります。

しかし、今期は新型コロナウイルスの感染防止のため、青少年委員会の活動にも影響が出ています。それに伴い、青少年委員会の広報活動も、これまでとは違うやり方、進め方が求められるかと思えます。「今できること、今だからできること」を考え、行動することが必要です。青少年委員会には、経験豊富な人材がたくさんいます。過去にとらわれることなく、新たなアイデアを出していきましょう。皆さまのご協力をお願いいたします。



実行委員会

「行ける高校ではなく、 行きたい高校に!」

都立高校紹介実行委員長 織 茂 貴之

都立高校紹介実行委員は校長会1名を含む計15名のメンバーで構成されています。コロナ渦の中、各高校とも学校説明会の開催方法に苦勞を強いられています。今回はティアラこうとうでの開催が困難なため動画で各校の特色ある教育活動・進路実績を紹介します。「行ける高校ではなく、行きたい高校に!」を合言葉に中学生の進路選択のサポートができればと考えております。どうぞご期待ください!



「こどものころの ワクワク感を大切に」

区民まつり実行委員長 笠井 君夫

こどもたちの歓声に囲まれて、一緒になって楽しんでお手伝いをしてきた区民まつりの、実行委員長を、今期務めることになりました。毎年大盛況の射的とポン菓子の運営なので、失敗できないという思いと、毎年このブースを楽しみに来場するお客さまの思いを裏切ることにはできないという重圧を、どうやって楽しんで乗りきるかを今からワクワクしています。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から早い段階で中止が決定してしまい、大変残念ではありましたが、それも仕方ありません。来年は、このうっ憤を晴らすべく実行委員の皆さまと一緒に大いに盛り上げていきたいと思っております!



「成人式の大切さを改めて認識」

成人式実行委員長 古賀 譲治

ある市区町村がオンライン成人式を発表したものの、新成人や保護者の強い要望から会場開催へ戻す旨の報道がありました。成人式は年代を問わず大切な行事として認識されている、改めてそう思った次第です。江東区は密対策に万全を期しますが、窮屈さを感じさせない工夫に青少年委員が貢献できれば幸いです。

地区会



「まさかの地区長」

深川南部地区長 白石 哲夫

新任委員も含めて、優秀な人材の宝庫の深川南部地区で、なぜか、自分が地区長を務めさせていただくことになりました。さまざまな思いはありますが、お引き受けした以上は、自分自身でできることを率先してやって行こうという思いになりました。

コロナ禍で例年のような活動ができない状況が続いています。さまざまな制限がある中で、青少年委員は何ができるのか…委員の皆さまと模索していけたらと思っています。余力を残さず、2年間、全力投球で燃え尽きます！



「温故知新」

深川北部地区長 田下 恵一

今期、深川北部地区地区長を務めさせていただくことになりました。よろしくお願いいたします。

さて、深川北部地区は「小学校の年齢」が平均115歳と非常に高く、百年以上の長きに渡り、しっかりとした教育行政が成され、それを地域住民が一体となって支えて来た、という歴史の重みがあります。

今の時代、まさにコロナ禍で何をするのも大変な時期ではありますが、関東大震災や東京大空襲を経験し、それを乗り越えた地域の先人達の苦勞に学び、歴史ある深川北部地区の青少年委員として、微力ではありますがこどもたちの健全育成に努めてまいりたいと思います。



「チーム大島で楽しく活動を！」

大島地区長 高橋 美樹

大島地区は6校より選出されたメンバーで活動しています。今期は6名のうち3名の頼もしい先輩が退任され、新人を迎えました。そこに、小学校長会より第四大島小学校の宮野校長先生を含めて、7名での活動となります。

フレッシュになった『チーム大島』で常に相談し、協力しながら、こどもたちのためにより良い地域づくりを心掛け、活動していきたいと思います。そしてなによりも楽しくやることをモットーに頑張っていきますので、よろしくお願いいたします。



「青少年委員とは？」

亀戸地区長 高橋 勉

例えば、次男が小学校二年生の時、PTA本部役員に当たってしまい、地域とのつながりの中で町会役員になり、子ども会で活動していたら、いつの間にか「亀子連」の役員に推され、今、さらに「青少年委員」、しかも新任で「地区長」大丈夫！

この状況の中「青少年委員」としての役割など実感としてまだわかりませんが、こどもたち・育成者と地域とを繋げてより多くのことを体験してもらうことではないでしょうか。

まだ正直、右も左も分かりませんが、今まで私が経験してきたことが活かせる場所としてこの先務めさせていただきます。幸いにも亀戸地区には大ベテランの先輩方が残っていてくださるので心強いกำลังใจです。

皆さまよろしくお願いいたします。



「連携を大切に！」

砂町地区長 澤部 誠

今年度より砂町地区の地区長になりました、東砂小学校選出の澤部 誠です。よろしくお願いいたします。

現在コロナ禍ということもあり、今までと同じような形式での、行事や活動などできない状況です。

各委員の皆さまは学校や地域と、そして砂町地区の委員それぞれと、新しい連携の仕方を模索しながら、前向きに仲良く活動していきたいと思います。

他地区の皆さまも、よろしくお願いいたします。

地域連携係 職員紹介

(青少年委員担当)



青少年委員担当2年目となります。昨年度は、青少年委員の皆さまがこどもたちのため、地域のためと、いきいきと活動されている姿に大変刺激を受けた1年でした。また1年間、よろしくお願いいたします。(外山)

青少年委員担当となり、3年目を迎えました。コロナウイルス感染症の終息の見通しが立っていない中ではありますが、この時期は地盤固めとして委員の皆さまとさらに連携を図ってまいりたいです。今年度も、よろしくお願いいたします。(蛭川)



「ごあいさつ」

江東区地域振興部青少年課長
岩崎 裕之

岩田会長をはじめ、青少年委員の皆さま方には、平素より青少年の健全育成活動にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

本年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出自粛や3密回避をはじめ、区の健全育成事業も大半が中止となっており、子どもたちがどれほどの孤立感や閉塞感を抱いていたか、察するに余りあります。

人に会えない、近寄れない、そして顔をあわせて笑い合えない。

我々はこのコロナ禍によってあらためて「人と人とのつながりの大切さ」を痛感したのではないのでしょうか。

青少年委員の方々は、地域のコーディネーターとして、まさに人と人をつなぐ存在です。今後とも、皆さまのご活躍を心からお願い申し上げます。



「少年キャンプに 青少年委員あり!」

江東区地域振興部青少年課地域連携係長
伊橋 渉

本年度で、青少年課地域連携係の係長として4年目となりました。

過去3年を振り返り、青少年委員の皆さまに感じたことは、エネルギーが豊富かつパワフルということです。何を行うにしても全力で取り組むその姿勢に敬服しています。

特に印象深いのが少年キャンプです。各地区の子ども会連合会の一大イベントとして、毎年、小学校の夏季休業期間中に実施されていますが、青少年委員の皆さま（OB、OG含む）のご活躍には圧倒されるばかりです。

本年度は少年キャンプが中止となり、残念な気持ちでいっぱいですが、新型コロナウイルス感染症の難局を乗り越えたら、青少年委員の皆さまと一緒に活動できることを心から楽しみにしています。

気持ちも新たに全委員参加!!

新任委員研修会 I・II

令和2年8月20日(木)・9月17日(木)の定例会後2回に渡り、新任研修会が研修部主催で行われました。

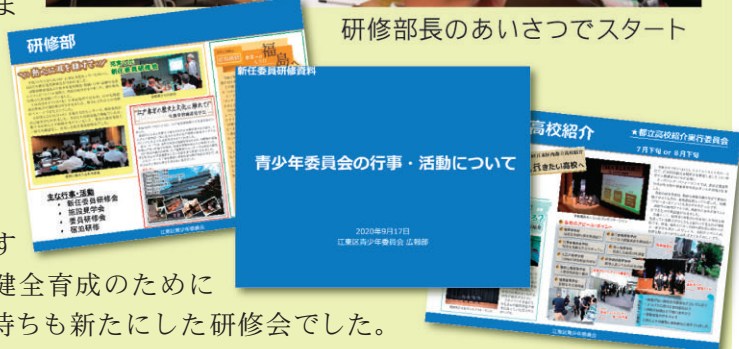
1回目では岩田会長より青少年委員制度全般を理解し、時代に合った青少年委員会になるよう実のある研修会にしていこうというあいさつで始まり、岩崎青少年課長は「青少年委員制度について」の資料をもとに、青少年委員制度の歴史、制度と役割、求められる資質・能力、さまざまな団体との連携など、わかりやすく説明いただきました。続いて新役員が自己紹介を行いました。

2回目は笹井会計より会計システムについて説明、安井広報部長より各専門部・実行委員会の具体的な活動を説明しました。

今期はコロナ禍により活動内容については模索中ですが、継続委員、新任委員とともに任期2年間で青少年健全育成のためにコーディネーターとして積極的に活動していこうと気持ちも新たにしました研修会でした。



研修部長のあいさつでスタート



熱心に研修を受ける委員たち

編集後記

新体制最初の青少年委員だよりを発行することができました。寄稿していただいた皆さまに感謝申し上げます。

これからも青少年委員だよりを通じて、青少年委員会の活動をお届けしていきますので、今後ともよろしく願いいたします。

(K.Y)